

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

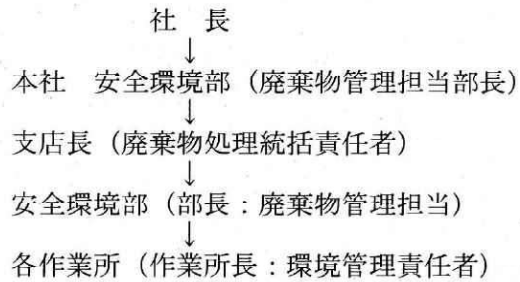
（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 8年 6月 10日	
一宮市長 殿	
	提出者 住 所 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 31階 氏 名 東亜建設工業(株) 関東建築支店 支店長 XXXXXXXXXX (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-6758-2606
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	東亜建設工業株式会社 関東建築支店 (一宮市内の現場)
事業場の所在地	東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 31階 (一宮市内)
計画期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	東日本建築支店の昨年度売上高： 743億円
③従業員数	東日本建築支店： 216名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	分別を徹底し、再資源化率の高い処分会社に処理を委託する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	排 出 量	38.50 t	402.10 t
	（これまでに実施した取組） 分別を徹底し、再資源化率の高い処分業者に処理委託した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	排 出 量	100.00 t	200.00 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き、分別を徹底し、再資源化率の高い処分業者に処理委託する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 汚泥、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス・陶磁器くず、その他ガレキ、コンガラ、アスコンガラ、混廃 分別収集の徹底。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 同上

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
排 出 量	37.50 t	73.50 t	211.80 t	81.10 t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
排 出 量	50.00 t	50.00 t	200.00 t	100.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和7年度）実績】				
産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
排 出 量	359.80 t	111.40 t	69.30 t	410.60 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
排 出 量	300.00 t	150.00 t	50.00 t	200.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和7年度）実績】				
産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
排 出 量	2.38 t	- t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
排 出 量	10.00 t	- t	- t	- t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

(第3面) - 2

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第3面) - 3

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	全処理委託量	38.50 t	402.10 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	38.50 t	402.10 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面) - 2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
全処理委託量	37.50 t	73.50 t	211.80 t	81.10 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	37.50 t	73.50 t	211.80 t	81.10 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第4面) - 3

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
全処理委託量	359.80 t	111.40 t	69.30 t	410.60 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	359.80 t	111.40 t	69.30 t	410.60 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第4面) - 4

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
全処理委託量	2.38 t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	2.38 t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第 5 面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	100.00 t	200.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	100.00 t	200.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	廃アスファルト
全 処 理 委 託 量	50.00 t	50.00 t	200.00 t	100.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	50.00 t	50.00 t	200.00 t	100.00 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	レンガ破片など	建設混合廃棄物	紙くず	木くず
全 処 理 委 託 量	300.00 t	150.00 t	50.00 t	200.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	300.00 t	150.00 t	50.00 t	200.00 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃アルカリ			
全 処 理 委 託 量	10.00 t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	10.00 t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書の〔入力支援用シート〕

提出年度 令和 7 年度

※最下行の名称は任意入力です。

		計 画									
名 称	現状／計画	A 排出量	B 自ら再生利用	C 自ら熱回収	D 自ら中間処理	E 自ら埋立処分又	F 産業廃棄物の				
		(t)	行った量 (t)	行った量 (t)	減量した量 (t)	海洋投入処分を 行った量 (t)	全処理委託量 (t)	G 優良認定処理業 への処理委託量(t)	H 再生利用業者への 処理委託量(t)	I 認定熱回収業者 への処理委託量(t)	J 認定熱回収業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)
産業廃棄物の種類	前年度実績 ／ 今年度の計 画	当該事業場にお いて生じた産業廃 棄物の種類ごとの 量	Aの量のうち、 自ら再生利用し た量	Aの量のうち熱 回収を行った量	Aの量のうち、自ら 中間処理により減 量した量	Aの量のうち、自ら 埋立処分又は海 洋投入処分した量	中間処理及び 最終処分を委託 した量	Fの量のうち、優良 認定処理業者への 委託処理量	Fの量のうち、処理業 者への再生利用委託 量(t、J除く)	Fの量のうち、認定熱 回収施設設置者であ る処理業者への焼却 処理委託量	Fの量のうち、認定熱 回収施設設置者以外 の熱回収業者への焼 却処理委託量
建設汚泥	現状	38.5					38.5	0	38.5	0	0
	計画	100					100	0	100	0	0
廃プラスチック類	現状	402.1					402.1	0	402.1	0	0
	計画	200					200	0	200	0	0
金属くず	現状	37.5					37.5	0	37.5	0	0
	計画	50					50	0	50	0	0
ガラス陶磁器等くず	現状	73.5					73.5	0	73.5	0	0
	計画	50					50	0	50	0	0
コンクリート片	現状	211.8					211.8	0	211.8	0	0
	計画	200					200	0	200	0	0
廃アスファルト	現状	81.1					81.1	0	81.1	0	0
	計画	100					100	0	100	0	0
レンガ破片など	現状	359.8					359.8	0	359.8	0	0
	計画	300					300	0	300	0	0
建設混合廃棄物	現状	111.4					111.4	0	111.4	0	0
	計画	150					150	0	150	0	0
紙くず	現状	69.3					69.3	0	69.3	0	0
	計画	50					50	0	50	0	0
木くず	現状	410.6					410.6	0	410.6	0	0
	計画	200					200	0	200	0	0
廃アルカリ	現状	2.38					2.38	0	2.38	0	0
	計画	10					10	0	10	0	0
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	1797.98	0	0	0	0	1797.98	0	1797.98	0	0
	計画	1410	0	0	0	0	1410	0	1410	0	0